

大阪交響楽団 × 吹田

響演コンサート

Kanade Yokoyama

2018年第18回東京国際音楽コンクール〈指揮〉にて第2位&聴衆賞を受賞。
札幌市出身。北海道教育大学卒業後、桐朋学園にて学び、東京藝術大学大学院を修了。

17年WMC Kerkrade指揮者コンクールにおいて、第3位を受賞。

15年4月より2年間、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団の指揮研究員を務める。
これまでに都響、読響、新日本フィル、日本フィル、東京フィル、東京シティ・フィル、俊成ウインド、札幌響、仙台フィル、山形響、神奈川フィル、千葉響、名古屋フィル、オーケストラ・アンサンブル金沢、大阪フィル、大阪響、関西フィル、日本センチュリーなどのオーケストラと共演を重ねている。

ダグラス・ボストック、尾高忠明、高関健、中村隆夫、黒岩英臣の各氏に師事。

21年、バーンスタインの「キャンディード」(田尾下哲演出)を指揮。公演を大成功に導く。

指揮
横山 奏



©平館平



ピアノ
宮本 聖子

Seiko Miyamoto

東京音楽大学ピアノ演奏家コースを経て、ベルリン芸術大学を最優秀の成績で卒業。その後同大学国家演奏家資格コース修了。国内外のピアノコンクールで受賞多数。現在大阪を拠点にソリスト、室内楽奏者として数多いコンサート活動を展開するとともに相愛大学音楽学部、相愛高校で講師として後進の指導にもあたっている。ピティナピアノコンペティション、クラシック音楽コンクールなどのコンクールの審査員やピティナステップのアドバイザーも務めている。

吹田市江坂町在住。

ホームページ <http://seikomiyamoto.com>

大阪交響楽団

1980年創立。永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を！』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」であると評されている。2010年4月に楽団名を「大阪交響楽団」と改称。2012年4月に支援組織と楽団を統合し、一般社団法人大阪交響楽団となり、2018年11月に公益社団法人となった。日本楽壇最長老の外山雄三がミュージック・アドバイザーを経て、2020年名誉指揮者に就任、2019年4月からは新たに太田弦（2015年、第17回東京国際音楽コンクール〈指揮〉で第2位ならびに聴衆賞を受賞）が正指揮者に就任し、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

楽団公式ホームページ <http://sym.jp>



©飯島隆

ご来場の際のお願い 感染の再拡大などの理由により公演を中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。

- ・発熱（37.5℃以上）、咳などの風邪の症状や体調不良の方はご来館をお控えいただきますようお願いいたします。
- ・入場時に体温チェックをさせていただきます。37.5℃以上のお客様は入場をお断りさせていただきます。
- ・来場される際には、マスク等の着用及び手指消毒をお願いいたします。（マスク着用のない方は、ご入場をお断りする場合があります。）
- ・出演者へのプレゼント、面会はお控えください。

- ・政府や大阪府による接触確認アプリやコロナ追跡システム等のご利用へのご協力をお願いします。
- ・お客様の個人情報は適正に管理し、目的外には使用いたしません。万が一、ご来場者様の中から感染者が出た場合、感染経路確認と対策のために管轄の保健所等にお客様の情報を開示し、ご連絡を差し上げることがあります。
- ・入場までにお時間がかかることが予想されますので、十分に余裕を持ってお越しください。

本公演は、新型コロナウイルス感染予防策を講じて開催いたします

詳細はメイシアター
感染ガイドラインを
ご覧ください▶

